

かっこう
学校のきまり

しんがた
～新型コロナウイルス感染防止版～
かんせんぼうしぼん

てあら
①こまめに手洗いうがいをしよう

②マスクをしよう

ともだち あいだ
③友達との間をおけよう



コロナに負けない豊田小学校

ようしつ
教室

- ともだち もの か が じぶん つか
・友達と物の貸し借りは、しません。自分のものを使います。
- まど あ
・窓やドアは開けたままにします。

とくべつようしつ
特別教室

- としよかん さんすうきょうしつ おんがくしつ かりかきしつ りかきしつ い
・図書館、算数教室、音楽室、家庭科室、理科室などに行くときは
行く前と行った後に、必ず手を洗います。

たいいく
体育

- たいいく のとき
・体育の時は、マスクははずします。
- まが かんせい じぶん せき おんせい
・着替えは、1、2年生は自分の席で、3～6年生はできるだけ自分
の席または、その近くで話をしないで、着替えます。着替えは
マスクと一緒に体操着袋に入れて、廊下にかけます。



文学
作曲家

日本楽譜
編者

横浜市立豊田小学校



大切にしよう 人を思う心

コロナ禍に立ち向かう中で

希望と勇気をつくりだす

横浜市立豊田小学校

8月号学校便りから

「心のブーメラン」

～給食時間での出来事～

今日は、カレー。

やったあ！。

おかわりの人が続出だ。

次々と手があがる。

そうしたら、
今度は、

発酵乳(飲むヨーグルト)が、

残っていたんだ。

先生が、

「欲しい人？」って。

「じゃ その人、廊下で、
声を出さないで
ジャンケンね。」って、

言ったんだ。

廊下に出してみると、
6人（女4人男2人）。

ジャンケンして、
4人に絞られた。

その時だ。

一人の男の子が、
「僕も」って、

突然、
やって来たんだ。

“遅れてきた少年”

って、いうわけだ。

他の子は、一瞬、

「どうしたらいいの。」

って、顔をした。

僕の口からは、

とっさに、

次の言葉が出たんだ。

「いいじゃないの。

別に、

負けたわけじゃないから。」

そうしたら、
みんな、

「そうね。」

っていう顔で、

ジャンケンを続けた。

でも、

その男の子は、

ジャンケンに負けた。

でも、
どこか、

笑顔で、

いっぱいだったんだよ。

その時、
廊下で

僕達の様子を
じっとそばで
見ていた校長先生が、

その子に言ったんだ。

「負けて満足！、

負けても満足だよね。」

「負けて満足！、
負けても満足だよね。」、

何か心に残る
いい響きだった。

そして、

僕は

ジャンケンで勝った。

もう一個の
発酵乳が、

僕の机の上に
並んだ。

校長先生が、

僕に近寄ってきて、

静かに言ったんだ。

「『心のブーメラン』
って
知ってる？」

(えっ、心のブーメラン?)

「さっき、
友達のピンチを、

君の“思いやりの心”で

救ったよね。

だから、
君の手に、

その優しさが、倍になって、

ほら、
(発酵乳を指さして)

もどって来たんだよ。

逆に
人を傷つけたり、

悲しませるようなことを
したら、

何倍もの
つらいこととなつて、

必ず、
自分にもどってくる。

それが、

心のブーメランさ。」

心のブーメランか。

僕は、

2個の発酵乳を
見つめながら、

確かに
あるように思った。

「心のブーメラン」

～給食時間での出来事～

マンガになりました

「心のブーメラン」

～給食時間での出来事～

や
っ
た
あ
。



今日^{きょう}はカレー。

手が上がる。
次々と



おかわりの人が
続出した。
こと

そうしたら、今度は
はっ、こっ、はっ
発酵乳（飲むヨーグルト）が
残っていたんだ。
せんせい
先生が

欲しい人？

っ
て。





い、その人

廊下で、

こゑをた

ジンケンね。

つて

言ったんだ。

6
人^{にん}。

廊下^{ろうか}に
出てみると。



4
人^に
に
糸^は
ら
れ
た。



シ
ン
ト
コ
シ
て、



その時だ。
一人の男の子が

僕も！



って、突然、やってきました。

遅れてきた少年”ていうわけだ。





他の子は、
顔を
した。

「どうしたら
の」

僕の□からは、とっせいに、
次の言葉が出たんだ。

いいんじゃないの。

別に、肩がけた
わけじゃないから。



そしたら、みんな

もうね、っていう顔かおで、

ジャンケンジャンを続つづけた。



でも、その男の子は、^{せうじ}ジシケンに^ま角^{かど}つけた。



でも、^{えがお}どこか、笑^{わら}顔^{がほ}が、^{たん}び^だい^だん^だよ。

その時、廊下で僕達の様子をじっと
まばび見ていた校長先生は、
「この子に言ったんだ。」

「まばび見て満足！」
「まばび見て満足だよな」

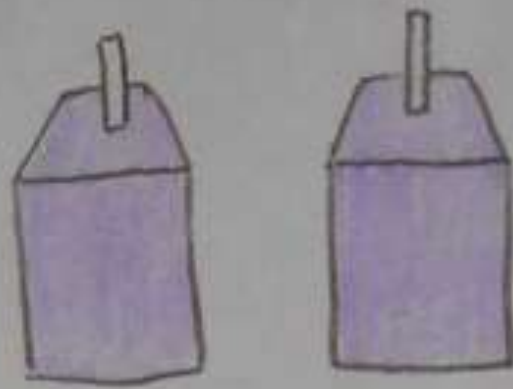


「まばび見て満足！」

「まばび見て満足だよな」

「まばび見て満足だよな。何か心に残るいいお言葉だった。」

そして、僕は^{ぼく}ジャンケンで勝^かった。



もう一個^{いっこ}の発酵^{はっこう}乳^{にゅう}が
僕の机^{ぼくのき}の上に^{うえ}並^{なら}んだ。

こらちゅうせんとせい
校長先生が、僕に近寄って来て、
静かに言ったんだ。

「心のフレームアップ」
って知ってる？

えっ、
心のフレームアップ？

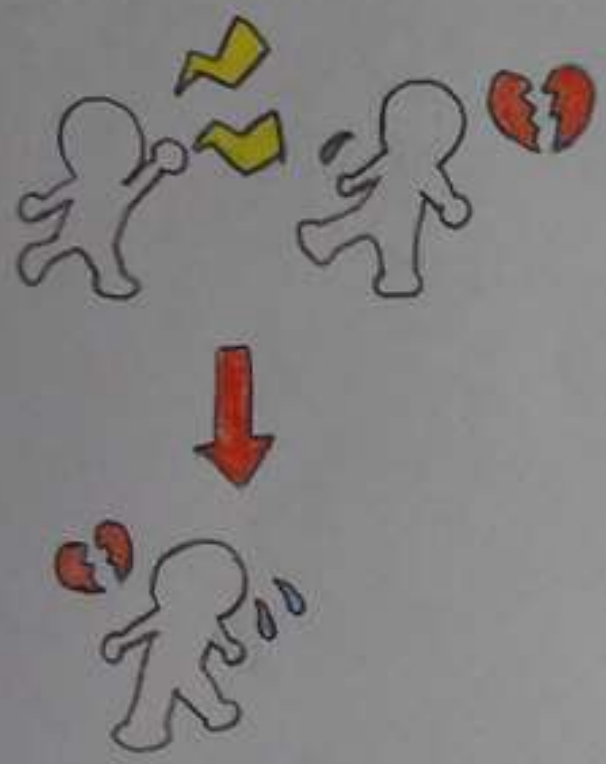


「さあ、友達とのピコ子を、
君の思いやり」の心で救った
よね。」

「だから、君の手には、
その優しさが倍になって、
ほら、もどって来たんだよ。」

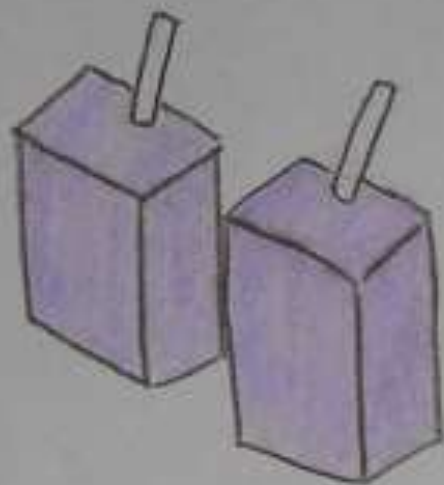


逆^{さか}に人^{ひと}を傷^{きず}ついたり、
非^{あや}ま^なしませるようなことをしたら、
何^{なん}倍^{ばい}ものつらいこととな^なって、
必^{かな}ず、自^い分^{ぶん}にもど^もてくる。



それが、心のクーメーション。

……
心のブーメランか。



ぼく
僕は

2個の脱酸素剤を見つめながら、
たしかに
確かにあるように田圃を見た。

「心のブーメラン」

～給食時間での出来事～

いつも 子どもたちと 一緒に

横浜市立豊田小学校